

2018年1月1日（月）元旦礼拝メッセージアウトライン 「あなたは誰ですか」

聖書箇所：マタイ3：13～4：10

タイトル：「あなたは誰ですか」

テーマ：新年にあたって、クリスチャンの自己認識を確認してみましょう。「あなたは誰ですか」と問われる時、あなたは自分をどんな言葉で表現しますか。

本日の聖書箇所から、イエス・キリストがご自分をどのような者として考えておられたのか、そして、イエス・キリストを信じている者は、イエス様の自己認識から何を受け止めて行けばよいかを見ていきます。

1. 文脈の確認

- ①マタイ1～2章 イエス・キリスト誕生の経緯
- ②マタイ3章 バプテスマのヨハネの出現
- ③ヨハネのバプテスマを受けられたイエス

2. バプテスマを受けられた後、イエスの身に起こったこと

- ①御霊がくだった
- ②天からの声 「これはわたしの愛する子、わたしはこれを喜ぶ」
- ③イエスの公生涯の始まる前にイエスに与えられた自己認識（神に愛されている神の子）
 - * 「これはわたしの愛する子、わたしはこれを喜ぶ」
 - * イエス・キリストを信じた者に対する神の約束
 - ・「この方（イエス・キリスト）を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には神の子とされる特権をお与えになった」（ヨハネ1：12）
 - ・「神の御霊に導かれる人は、だれでも神の子どもです」（ローマ8：14）

3. 御霊に導かれて荒野へ

- ①40日40夜の断食
- ②3つの誘惑（私たちも受ける3つの分野の誘惑 I ヨハネ2：16）
 - * 最初の誘惑——肉の欲
 - ・空腹のイエスに向かって、サタンは「あなたが神の子なら、この石がパンになるように命じなさい」
 - ・「あなたが神の子なら」という言い方に秘められたサタンの意図
 - * 第二番目の誘惑——目の欲
 - ・イエスを神殿の頂に立たせて、「あなたが神の子なら、下に身を投げてみなさい」と唆す
 - ・サタンの意図は「あなたが神の子なら」神を絶対的に信頼していることを示せとい

うもの

* 第三番目の誘惑——暮らし向きの自慢

- ・イエスを非常に高い山に連れて行き、この世のすべての栄華を見せて、サタンは言った。「もしひれ伏して私を拝むなら、これを全部あなたに差し上げましょう」
- ・サタンの意図——イエスをキリストの位置からひきずりおろすこと
- ・サタンの身に迫っている滅びから免れるための悪あがき

* 以上の誘惑は、神の子であることを証明するようにと、サタンが狡猾に神の子イエスに迫っているもの。サタンもこの世も絶えず、この世の価値観で、神の子の値打ちをはかろうとする。

③ 神から愛されている神の子がしなくてもよいこと

* 自分の価値を証明しなくてよい

④ 私たちが陥りやすい誘惑

* 自分の価値を証明したくなる誘惑

4. 結論

- ① 「あなたは誰ですか」という質問に、あなたはなんと答えますか。
- ② 自分で勝ち取ったのではない身分（神に愛されている神の子ども）
- ③ 新しい一年、クリスチャンとしての正しい自己認識を持って、大胆にこの世に出ていきましょう。